



多彩な舞で五穀豊穡を祈願

市指定無形民俗文化財・東郷神楽

野田地区新堀の稲荷神社で2月11日、明治時代から伝わる市指定無形民俗文化財の東郷神楽が奉納されました。

舞台上は、猿田彦や荒神など12の演目(十二座)が演じられ、五穀豊穡、豊年満作、無火災などを祈願しました。

演目「恵比寿(えびす)(=写真)は、釣りざおを手にした恵比寿様が、ちょっぴりドジなひょっとこをお供に、タイを釣る様子を舞にしたもの。ユーモラスな動きに、見物客から拍手と笑い声がわき起こりました。

主な記事

税の申告期限は3月17日(月) ...
後期高齢者医療制度.....
ちば観光早春キャンペーン.....
千葉国体・弓道競技日程が決定...